

令和6年度 小学校英語教科書

“Blue Sky elementary”を 使ってこんな授業ができますよ



Blue Sky elementary 6 p.24-35

Unit2 Welcome to Japan.

Let's Read and Write 2

“Blue Sky elementary” 授業プラン作成に当たって

さいたま市立仲本小学校 主幹教諭
村山 恭子

1 Unit 扉関係

• 「Pre-Activity」の必要性

児童の目線で扉を開いたときに、まず目に入るものを確認することが大事なため、Pre-Activity の設定をしています。

2 Step 関係

• Unit 毎に進め方・内容に変化をもたせ方

基本的には、「児童の身の回りの事柄」⇒「教科書中の内容」と進めたり、戻ったりすることで、自然にコミュニケーションできる環境をつくるのが重要です。これを基にして、あとは Unit の内容によって進め方・内容に変化を持たせることになります。

• 1つの「Step」を2時間に分けて進める際の考え方

- ① Input をとにかくたくさん取り入れる。
- ② 児童の日常に身近な語句、又は表現の多様性があるものから先に使う。(見る>食べる・訪れる)
- ③ Output 活動は後に(話す・書く)するが、明示する。

• 毎時の「スモールトーク」をつくるポイント

- ① 平易な動詞を用いる。
- ② 実際に起きたことの一つを取り上げる。
- ③ 大まかな質問にする。

• 毎時の「ゲーム」をつくるポイント

- ① 特に準備しなくてもできることにする。
- ② 指導側として押さえないことを入れる。(例：13 と 30、14 と 40 など)
- ③ 単純なルールにする。

• 途中から扉「Pre-Activity, Watch the Scene」に戻るタイミング

本時の目標をしっかりと達成できたタイミング(本時の最後)で振り返ります。そうすることで、内容を深く理解することができるようになります。

3 Unit 末 関係

• 「Let's Read and Write」の扱い方(特にスモールトークの用意)

「Let's Read and Write」では、単元の中で用いた単語を使うことで、児童にとって馴染みのあるので扱いやすく、またその語のさまざまな汎用性を示すことができます。

以上

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (1/7)

目標：外国の人に、日本のみりょくをしょうかいすることができるようになろう。

② 指導計画（扉）

（１）目標

・季節ごとに日本で楽しめるものを言ってみよう。（日本のさまざまな魅力を知ろう。）

（２）展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	Yesterday I got the email from Fukuoka. I have many friends in Fukuoka. Because my mother was from Fukuoka. They told me they sent persimmons. They are very famous and delicious. Do you like persimmons? What fruit do you like?	◆都道府県と fun, exciting, beautiful, relaxing, delicious 等が入るように。 果物の話題から簡単に児童同士がやり取りできるものへ
3. Activity 1 p.24-26 扉 5分	都道府県クイズ① 既習の文型を用いてクイズをする。指導者主導 I want to go to Mt. Fuji. Green Tea is famous. Where is it? I want to enjoy Tanabata Festival. I like gyutan (beef tongue). Where is it? I want to see Yokohama Bay Bridge. It's very long. Where is it?	◆扉の日本地図に意識が向くように 3 文程度の簡単なクイズをする。 ◆既習の表現に加え、fun, delicious, beautiful, exiting 等の形容表現も入れられたら入れる。
4. Introduction p.24-26 扉 10分	都道府県クイズ② 少しレベルアップしたクイズ 1) 全体をとらえ、写真に聞こえてきた番号をふる。 2) 確認しながら2回目を聞く。 3) 答え合わせをする。	◆2回聞かせる。
5. Unit's Goal p.26 Watch the Scene 5分	外国の人に日本のみりょくをしょうかいできるようになろう。 1) 動画を観ながら、どの県について話しているかとらえる。 2) どのような内容が入っていたか。 夏⇒季節、阿波踊り⇒行事 3) これらを含めて日本のみりょくを伝えることが本単元の目標であることを知る。	◆1回聞かせる。 ◆何県について話しているか。
6. Activity 2 p.28 Words and Phrases 5分	【●●が○○!】同調ゲーム！（伝え合い） 1) p.28 の jingle を聞く。 2) p.27 の「伝えよう 日本のみりょく」を使い、好きなものに対して表現を用いて同調する。 S1: I like sushi. Class: That is delicious! S1: I like kanji-t-shirt. Class: That is cool	◆形容表現の復習をする。
7. p.28 Listen and Do 5分	1) 様子を表す言葉に気をつけて聞く。 2) 答え合わせをする。	◆2回聞く。
8. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・日本のみりょくに気付くことができたか。 ・都道府県との関りに気付いたか。 ・この学習で考えたことやわかったことがあったか。	◆観点に基づいて評価する。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (2/7)

目標：外国の人に、日本のみりよくをしょうかいすることができるようになる。

② 指導計画 (Step 1)

(1) 目標

- ・季節ごとに日本で楽しめるものを言ってみよう。

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	Last weekend I went a hot spring. It was relaxing. I saw a big fall. It was relaxing. I had a cup of coffee there. It was relaxing. What is relaxing thing for you?	◆状態を表す語の中で一つについて話を進める。
3. Today's Goal p.28 Words and Phrases / Listen and Do 10分	季節ごとに日本で楽しめるものを言ってみよう。 1) 四つの季節のことが話されたているか。 2) どんな状態だと言っているか。 前回は聞いたものをもう一度聞き、季節について確認する。	◆季節と状態について聞き取らせる。 ◆2回聞く。 ◆1度聞く。
4. p.26 Watch the Scene 5分	単元のゴールの確認 外国の人に日本のみりよくをしょうかいできるようになる。 動画をもう一度観る。	◆季節と状態について聞き取らせる。
5. p.29 Chant 5分	1回目は chants どおり 2回目は春夏秋冬の exiting なものについて 3回目は春夏秋冬の beautiful なものについて 4回目は春夏秋冬の fun なものについて 例) ・ exiting ⇒ the new class, Tanabata Festival, sports day, snowball fight ・ beautiful ⇒ sakura, seaside, color leaves, snow ・ fun ⇒ children's day, swimming pool, hiking, snowman making	◆テンポよく言えるように行事等は先に挙げておく。児童から募っても可。 ◆扉 p.24-26 や p.27 を参考にしてお出させる。
6. p.29 Activity 10分	季節ごとに外国の人が日本で楽しめるものを、グループで話し合っ、アイデアを発表する。 1) 他の状態を表す言葉 relaxing, beautiful などにも触れる。 2) 四季に教科書の写真やイラストを参考にしながら、グループで話し合う。 3) グループごとに発表する。 4) 一つついて4線に書く。	◆出し合う際に動詞を変えるとさらによいことを加える。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・季節ごとに楽しめるものを考えられたか。 ・楽しみ方、状態を表す言葉を使えたか。 ・この学習で何か分かったり考えたりできたか。	◆観点に従って自己評価する。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (3/7)

目標：外国の人に、日本のみりよくをしょうかいすることができるようになるろう。

② 指導計画 (Step 2 ①)

(1) 目標

・おすすめの地域でできることを言ってみよう。(おすすめの地域の「見る」について考えよう。)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	Do you like figure skating? I like Hanyu Yuzuru and Uno Shoma. We sometimes have a big skate concert in Saitama Super Arena. Do you go to Shintoshin?	◆身近な場所の話題から3や4の活動へつなげる。
3. p.30 Listen and Do ① 5分	1) 大まかな内容をとらえる。どんなことに触れていたか。⇒見る、食べる、飲む、訪れる等 2) 1を確認しながらもう一度聞く。 3) 答え合わせをする。	◆2回聞く。
4. Today's Goal p.31 Activity 5分	住んでいる地域の「見る」おすすめを伝えよう。 自分が住んでいる都道府県のおすすめ(見る)を言ってみよう。 1) p.30 jingle 2) Welcome to Saitama. Saitama is a good place. You can see white tigers.	◆身近な地域についてまず考えさせる。
5. Today's Goal p.26 Watch the Scenery 3分	外国の人に日本のみりよくをしょうかいできるようならう。 動画をもう一度観る。	◆何県の何について話していたか、もう一度聞く。
6. p.31 Chant 2分	1) 曲のとおりにする。 2) 大阪の「見る」を考える。 You can see Osaka castle. 3) 長野の「見る」を考える。 You can see Chikuma river. 4) もう一度、リズムに合わせて言う。	◆「見る」が出てこなければ他の言葉でも可。
7. p.31 Activity 15分	観光(見る)がおすすめの地域を探そう(伝え合い) おすすめの地域の「見ることが出来るもの」について表に入れる。 Niigata is a good place. You can see tanada. They are beautiful. Niigata is a good place. You can see fireworks. They are beautiful. グループで やり取りをして伝え合う。 時間があれば、メンバーを変えてやっても可。	◆ p.24-25 扉や p.27 の「伝えよう 日本のみりよく」を参考にする。 ◆一つ書いて他にもあったら付け加えても可。
8. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・「みる」おすすめを伝えられたか。 ・今日の学習で考えたことや分かったことがあるか。	◆観点に従って自己評価する。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (4/7)

目標：外国の人に、日本のみりょくをしょうかいすることができるようになる。

② 指導計画 (Step 2 ②)

(1) 目標

- ・おすすめの地域でできることを言ってみよう。(訪れる、食べるなど)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	What fruit do you like? I like grapes. I like kyoho the best. I sometimes eat shine-muscat. I like to drink grape juice, too. What fruit do you like?	◆ visit や eat, drink などを用いて次の活動につながるようにする。
3. p.30 Listen and Do ② 5分	1) p.30 の jingle を聞く。 2) Listen and Do ②を聞く。 →いくつかのことについて話しているか。 3) 様子を表している言葉を確認する。 4) 答え合わせをする。	◆ 3 回聞く。
4. Today's Goal p.31 Chant 5分	おすすめの地域でできることを言ってみよう 1) Chant どおりやってみる。 2) visit, eat, drink を使って他の言葉でもやってみる。 Hokkaido is a good place. You can eat jingisukan. It is delicious. Saitama is a good place. You can visit Bonsai-cho. They are beautiful. Shizuoka is a good place. You can drink green tea.	○ p.27「日本のみりょく」を使っても可。
5. p.31 Activity 20分	書く：「訪れることができる場所」「食べることができるもの」「ほかにできること」 1) 8 つの地域、16 枚の写真について、「訪れることができる場所」「食べることができるもの」「見ることができるもの」「ほかにできること」のどれかを考えながら4の続きをやってみる。 Oita is a good place. You can visit Beppu Hot Springs. It is relaxing. Hiroshima is a good place. You can see Itsukushima Shrine. It is famous. Kanagawa is a good place. You can visit Daibutsu. It is cool. 2) 自分のおすすめの地域について教科書の表に書く。 3) いずれか一つについて友達とやり取りをする。 4) 一つについて教科書の4線に書く。	○ p.24-26 扉 ○特徴として、他に cool, cute, famous, great など巻末 p.108-109 も参考にできる。
6. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・ おすすめの地域について伝えられたか。 ・ できることを考えて伝えられたか。 ・ この学習を通して考えたことや分かったことはあるか。	◆ 観点の特徴に基づいて自己評価をさせる。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (5/7)

目標：外国の人に、日本のみりよくをしょうかいすることができるようになろう。

② 指導計画 (Step 3 ①)

(1) 目標

- ・外国の人に、日本のみりよくをしょうかいしよう。

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分		
3. p.32 Watch and Do 10分	今まで何回か聞いた内容について、指でたどりながら聞く。 ・どんな言葉があったか。(good, summer, enjoy, dance) など 映像に合わせて言ってみる。 さくらはどんな工夫をしていたか、考える。 ・どんな順番で話していたか。(町⇒行事などできること⇒様子、気持ち)	◆2回聞かせる。 ◆既習の語句に気付かせる。 ◆文の構造に気付かせる。
4. p.32 Friends around the World 10分	海外の友達の紹介を聞く。 1) 国と場所を聞き取る。 2) 何ができるか。2つ言っていることに気付く。 3) そのできることについてどんな様子だと言っているか。 4) メモを確認する。	◆3回聞く 何ができる どんな様子だ 他に気付いた点
5. Today's Goal p.33 Activity 10分	伝え合い：外国の人に紹介したい内容を考える。 1) 紹介したい場所 2) 紹介したいもの 【例】 1) Saitama 2) White tiger, Bonsai, Super Arena Saitama is a good place. My family lives there. In summer you can see fireworks. It is exiting. You can visit bonsai town. It is beautiful. You can see white tigers. They are cool. できたところまでを友だち同士で紹介しあう。	○ p.24-26 扉の写真、イラスト p.27 日本のみりよく ○ ICT なども適宜用いる。 ○ Word List [2] [10] [14] [24] ◆口頭で話す程度 ◆おすすめの場所にとらわれず、日本のみりよくを伝えられるようにする。
6. Feedback / Greetings 7分	自己評価 ・自分が紹介したい場所やものについて考えられたか。 ・友だちに伝えられたか。 ・この学習を通じてわかったこと、考えたことがあるか。	◆観点に基づいて自己評価させる。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (6/7)

目標：外国の人に、日本のみりよくをしょうかいすることができるようになる。

② 指導計画 (Step 3 ② Looking back 含む)

(1) 目標

- ・外国の人に来てもらえるように、日本のみりよくをしょうかいしよう。(発表)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 2分	I have found taiyaki Shop in New York. It is very cute. What is inside taiyaki? We can eat ice cream.	◆海外にある日本文化の話題で、6につなげる。
3. p.33 Activity 10分	発表の準備 前回の発表内容を充実させる。 【例】 Saitama is a good place. My family lives there. In summer you can see fireworks. It is exiting. You can eat shaved ice or maccha ice cream. They are delicious. You can visit bonsai town. Bonsai is small plants. It is beautiful. You can see white tigers. They are cool. Welcome to Saitama!	◆外国の人になじみのない言葉があれば、説明をつけたり、イラストや絵などで補助したりする。 ○ ICT 等の活用 ○ p.24-26 扉の写真、イラスト p.27 日本のみりよく ○ Word List 2 10 14 24
4. p.33 Activity 15分	書く活動：いろいろな地域の良さを知ろう【発表】 1) 準備した内容を発表する。(グループ発表) 2) 友だちの発表を聞く。 ・どの都道府県のことを話しているか。 ・そんな良さを話しているか。 3) 発表した内容を4線に書く。 ・p.29 や p.31 を参考にする。 ・p.32 の Watch and Do で文の構成を確認する。	◆友達に伝わるように伝える。 目線、声の大きさ、明瞭さなど ◆4線を意識して書いているか。
5. p.34 Looking back 5分	単元を振り返る。 ・季節ごとに楽しめるものを言えるようになったか。 ・おすすめの地域でできることを言えるようになったか。 ・外国の人に日本のみりよくを伝えられるようになったか。 ・どんな場面で、この内容を使いたいか。	◆単元全体を通して振り返るようにする。
6. p.34 Did you know? 7分	世界の中にある日本文化を見つける。 ・どんなローマ字があるか。 ・どんなものが外国でみられるか。	◆外国のニュースにも関心が向くようにする。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・自分が伝えたい内容を伝えられたか。 ・日本のよさに気付くことができたか。 ・この学習で気付いたことや考えたことがあるか。	◆今日の学習内容について自己評価させる。

① 単元名 Unit 2 “Welcome to Japan.” (7/7)

目標：外国の人に、日本のみりょくをしょうかいすることができるようになる。

② 指導計画 (Let's Read and Write 2)

(1) 目標

- ・最初の音に気をつけよう。(k, l, m, n, p, q, r)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	This is the news from Kyoto. We have many matcha taste sweets. You can see matcha nuts, matcha milk, matcha rusk, matcha pudding. 文字を見せる。どのアルファベットが入るか考える。	◆本時で学習する文字が語頭に入っている文を話し、その後、文字を見せる。その際に語頭の文字は抜いておく。
3. p.35 Let's Read and Write 2 1. 5分	Alphabet Jingle を聞く。 1) キーボードのイラストに手を置いて、特に今日の6文字の場所を確認する。 2) もう一度聞きながらアルファベットが流れときはその文字を触る。	◆手の位置を確認する。
4. p.35 Let's Read and Write 2 2. 5分	下線の文字に注意して読む。 1) イラストを見て、語頭を抜いた発音をし、子音に意識を向ける。 2) 最初の音声に気を付けて聞き、繰り返し発音する。	◆始めに語頭の文字を抜いた語を提示する。
5. p.35 Let's Read and Write 2 3. 10分	適語を選択する問題 1) 子音にしっかり意識を向けて、聞く。 2) 音声を発しながら聞く。 3) 適切な方に○をつける。	◆3回聞く。
6. p.35 Let's Read and Write 2 4. 10分	穴埋め 1) 子音に注意して聞く。 2) アルファベットを入れる。 3) 確認する。	◆3回聞く。 ◆4線に注意して書く。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・6つの子音の発音の仕方が分かったか。 ・4線に気をつけて書けたか。 ・この学習で気付いたこと、考えたことがあるか。	◆3回聞く。 ◆4線に注意して書く。